

# TDP-3WKY施工手順書

## ◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。  
 施工後は本施工手順書も含め添付品をお客様へお渡しください。  
 ※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。  
 注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。



### 警告

- ◆製品の分解・改造はしないでください。  
⇒火災・感電・故障の原因となります。
- ◆施工は本施工手順書通り正確に行なってください。  
⇒破損、けがの原因となります。
- ◆本製品の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。  
⇒破損、けがの原因となります。
- ◆重いものを落としたり、ぶつけたり等強い衝撃を与えないでください。  
⇒製品の破損原因となります。



必ず守る



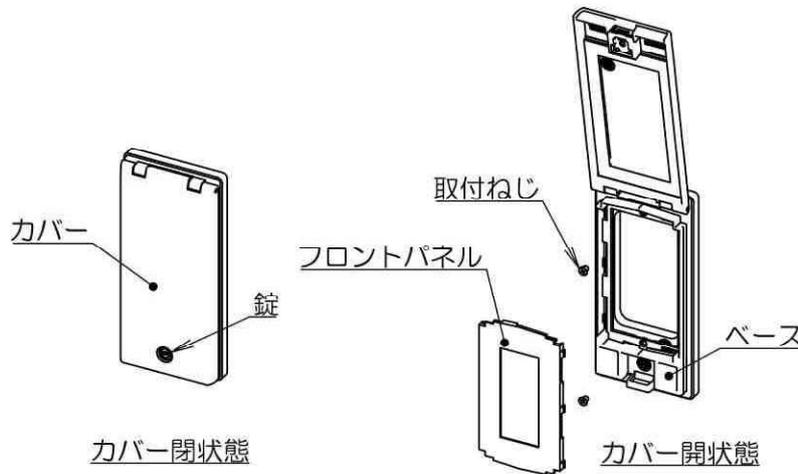
### 注意

- ◆施工前に取付場所のスペースをよく確認してください。  
⇒スペース不足の場合、鍵の開閉やカバーの脱着ができない場合があります。
- ◆通行の障害となる様な場所や、製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。  
⇒製品の破損・故障の原因となります。
- ◆洗剤、化学薬品、ワックス等を使用しないでください。  
⇒製品の変色、腐食の原因となります。
- ◆故意に水をかけないでください。
- ◆壁用コンセントの脱着は電気工事資格者以外は行わないでください。

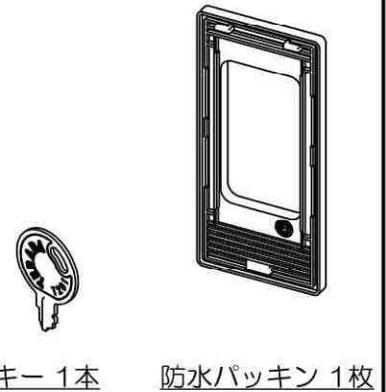
## 取り付ける際のご注意

- ◆本製品を取付ける壁面が平らな事を確認し、凹凸がある場所へは無理に取り付けを行わないでください。
- ◆IPX5相当の防滴性能維持のためには、壁とコンセントとの間に添付のパッキンを取り付けるか、壁とベースとの間にコーキング処理等を施す必要があります。

## ◆部品構成と名称



## 添付品



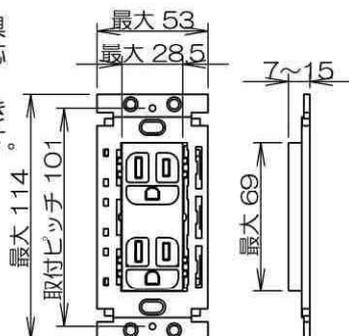
キー 1本 防水パッキン 1枚

## 施工準備

### 1 取り付け可能な配線器具

図のような配線器具への取り付けに対応しています。  
 ※一部取り付けできない物もございます。

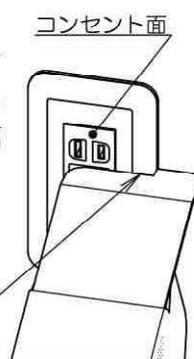
※パナソニック製のアドバンスシリーズの配線器具は寸法が異なるため取り付けできません。



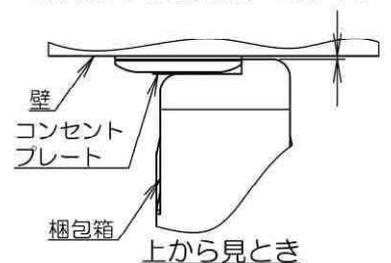
### 2 フロントパネルの取り付け向きを決める

梱包箱の切り欠きをコンセント面に垂直に当てて壁からの高さを確認してください。

箱の切り欠きを角に合わせる

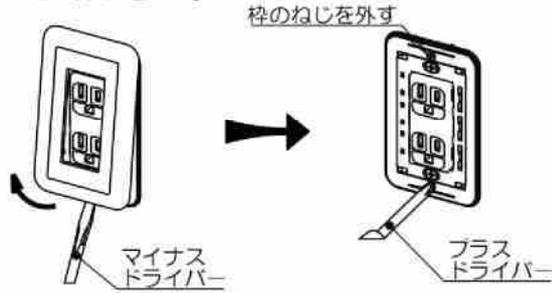


※壁との隙間が  
 ・ほぼ無し …Lタイプ  
 ・隙間あり(約2mm) …Hタイプ

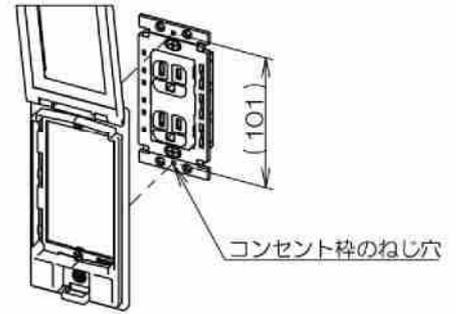


◆防水パッキンを使用しない場合(電気工事不要)

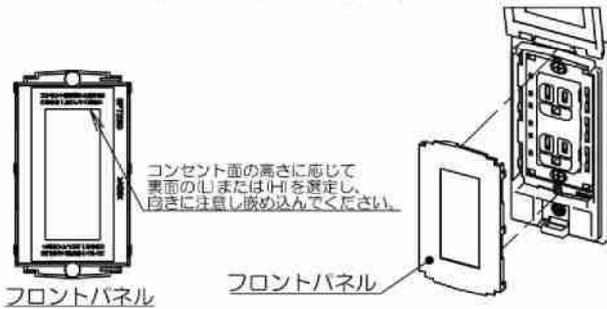
1 コンセントプレートをドライバーで外してください。



2 本製品を取り付けてください。



3 フロントパネルの取り付け向きを決める  
フロントパネルの向きに注意し嵌め込んでください。



4 鍵の確認

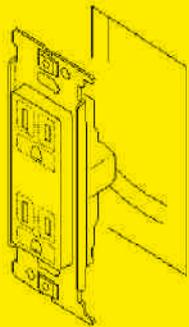
カバーを閉めて鍵がかかるか確認してください。  
※鍵の開閉操作は取扱説明書を参照してください。



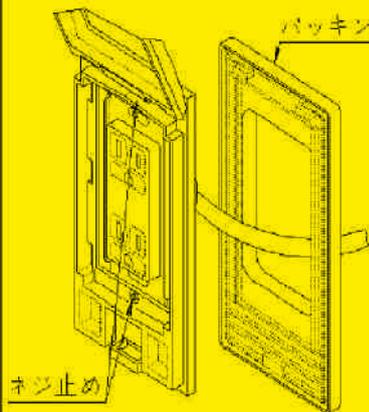
◆防水パッキンを使用する場合 (電気工事要) IPX5相当

コンセントプレートの取り外し、鍵の確認は上記に同じです。

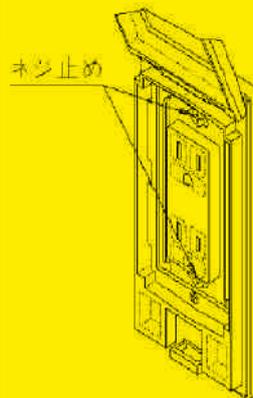
1 既設の場合、取付ネジを外し、コンセントを壁から引き出してください。



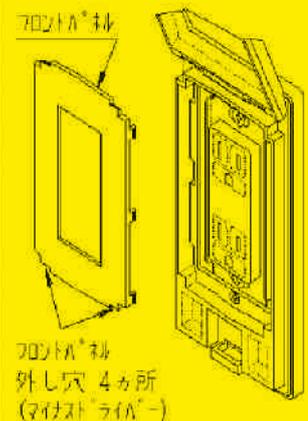
2 パッキン裏からコンセントとケーブルを通過させ、本体とコンセントをネジ止めしてください。



3 本体にパッキンを取り付け、壁にネジ止めしてください。



4 コンセントに応じた向きにフロントパネルを取り付けてください。



# TDP-3WKY取扱説明書

## ◆安全に関する重要な内容です。

ご使用のまえに本取扱説明書を必ずお読みください。

本取扱説明書は必ず保管してください。

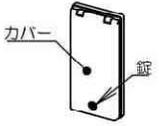
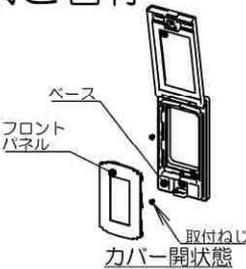
※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。

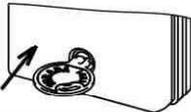
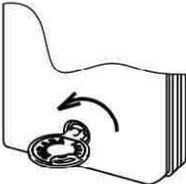
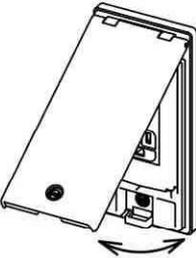
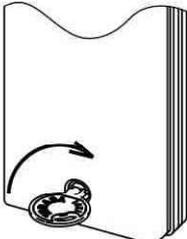
 <b>警告</b>	
 必ず守る	◆製品の分解・改造はしないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
	◆本製品の上に乗ったり、物を載せたり、強い衝撃を与えないでください。 ⇒破損、けがの原因となります。
	◆本製品が破損した場合は必ず使用を中止してください。 ⇒けがやコンセントの破損の原因となります。

 <b>注意</b>	
◆洗剤や化学薬品、ワックス等を使用しないでください。 ⇒製品の変色、腐食の原因となります。	
◆カバーの開閉動作時に手をはさまないように注意してください。 ⇒けがの原因となります。	
◆鍵のかかった状態で無理にカバーを開閉させないでください。 ⇒破損の原因となります。	
◆故意に水をかけないでください。	

## ◆部品構成と名称

 カバー 扉 カバー閉状態	 ベース フロントパネル 取付ねじ カバー開状態	添付品  キー 1本 防水バッキン 1枚
--	--	--

<b>保守・点検について</b>	
 必ず守る	◆本製品は定期的に点検を行ない、乾いた布などでホコリを取り除いてください。 ⇒焼損・火災の及び開閉不良の原因となります。
	◆表面の汚れは、固く絞った濡れ雑巾等で拭き取ってください。

<b>1 鍵を開ける</b>	
① 鍵がかかっている場合は、鍵穴に合わせてキーを押し込みます。 ※200番キーにて本製品の施解錠は可能ですが、すべての200番キーでの施解錠を保証するものではありません。	② キーを左に360°回して、解錠してください。
	
<b>2 カバーの開閉</b>	
	※カバーは図の角度以上に開かないでください。破損します。
① カバーを上を持ち上げると開く事ができます。	 全開で約170°
<b>3 鍵をかける</b>	
	① 鍵をかける場合はカバーを完全に閉じたあと、添付のキーを挿込み右に360°回してください。 ※キーを挿しっぱなしにしないでください。

◆お問い合わせ先◆
<b>神保電器株式会社</b>
営業部 TEL. 03-5705-7392
<a href="https://www.jimbodenki.co.jp/">https://www.jimbodenki.co.jp/</a>